

しき 社協だより

目次

- ・“インクルーシブ”な居場所 2
- ・ボランティア登録制度 3
- ・令和7年度事業報告・決算報告 4・5
- ・たんぼぼ生活応援隊「協力員説明会」
志木市児童センター、
宗岡子育て支援センターからお知らせ 6
- ・ボランティア体験プログラム「福祉学園」募集
朝霞地区四市福祉教育研修会
有料広告募集 7
- ・活動紹介 8



今月号
の表紙

認知症支援のシンボルカラーであるオレンジでデザインされた、地域住民による手作りの看板です。今月は世代や属性を問わない“インクルーシブ”な居場所として「オレンジカフェ（認知症カフェ）」を特集しています。2ページをご覧ください。



社会福祉法人 志木市社会福祉協議会

〒353-0001 志木市上宗岡 1-5-1 (総合福祉センター1階)
☎ 048-485-1177 FAX 048-475-0014

Instagram



X(Twitter)



Facebook



ホームページ



どなたでもどうぞ

“インクルーシブ”な居場所

インクルーシブとは、年齢、性別、国籍、障がいの有無などを問わず、だれもが排除されずに参加できる環境や社会を意味しています。

今回は、インクルーシブな居場所の一つであり、認知症の人やその家族、専門職、地域住民のだれもが参加できる居場所「オレンジカフェ（認知症カフェ）」を紹介します。
※開催日時は変更となる場合があります。

杜のカフェ



おしゃべりを楽しんだり、テーマを設定して遊びを取り入れたり、一人ひとりがいきいきと、笑顔で過ごされています。

開催日時 毎月第1火曜日 13時30分～15時

場所 第二福祉センター

ボランティアの方の声

私たち「語楽の会」は、話し相手が必要とされる方の元へ無料で向うボランティアです。「杜のカフェ」では、季節に合わせた企画があり、私たちも一緒に楽しい時間を過ごさせていただいています。

一人ひとりに寄り添う対話を大切にすることで、「出掛けて来るのが楽しみ」との声をお聞きする事が何よりのやりがいです。

これからも対話を通じて皆さまに元気になっていただけるよう協力してまいります。



どんぐりの会



毎回異なるイベントを住民の方が中心となって企画。だれもが楽しめるにぎやかな居場所です。

開催日時 毎月第1月曜日 13時～15時

場所 社会福祉法人ルストホフ志木

どんぐりの会運営メンバーの声

自宅で数人と始めた編み物の集まりは、仲間が増え10年続く居場所になりました。より多くの方に楽しんでもらいたいという思いから、月1回のオレンジカフェも開催しています。オレンジカフェに向けた企画や練習、準備の時間も、同じ目標に向かって協力し合える大切な時間です。

オレンジカフェも、最初は私たちが盛り上げようとしていましたが、今では参加者の皆さんが心から楽しみ、みんなで自然に盛り上がる場になっています。



▲マジック体験の様子



きんもくせい



折り紙で作品づくり☆
できないところは協力し合ってすてきな時間と作品をお土産に。

開催日時 毎月第3金曜日 13時30分～15時

場所 総合福祉センター

ボランティアの方が事前に準備した作品を見本に



歌声ひろば



ボランティアによるウクレレの演奏に合わせて懐かしい曲を口ずさむ、穏やかな会です。

開催日時 毎月最終金曜日 10時10分～11時

場所 グループホーム みんなの家・あきがせ



◀入居者の方と一緒に一般の方も参加できます！

いっぽ



「普段の暮らしに役立つ講座や交流」で、人とのつながりが自然と生まれる居場所です。

開催日時 毎月第2月曜日 14時～15時30分

場所 ふれあい館もくせい、コープみらい幸町店2階コープルーム、愛宕町内会館

テレビ画面に映る景色を見ながら足踏みを行う「テレさんぽ」の体験の様子▶



インクルーシブな居場所は、自分らしさを大切にしながら社会とつながることができ、安心して過ごせる環境を生み出します。本会においても、世代や性別を問わない居場所の創出を目指し、取り組んでまいります。

地域福祉課 ☎048-474-6508



『ボランティア登録制度』に
登録いただいている
個人・団体の活動を紹介します！

個人

2年前の定年を機に、自分が住んでいる志木市を知りたい、地域の役に立ちたいと思いました。そんな時、近所をウォーキング中に「ふれあいサロンあざみ」にふらっと立ち寄ったことがきっかけで、高校時代に始めたギターで伴奏を務めることになりました。これらの活動を通じて知り合いも増え、スーパーであいさつをし合うようにもなりましたし、なにより参加している皆さんが、元気に喜んで歌ってくださる姿を見てやりがいを感じています。おかげさまで予定はいっぱいですが、「ボランティア登録制度」を通して依頼があれば、今後も地域の皆さんのお役に立ちたいです！



▲オレンジカフェ
「カフェ スマイル」にて



▲ふれあいサロンあざみにて



「カフェ スマイル」

開催日時 毎月第2金曜日 13時～14時30分

場 所 ニューハイツ町内会館

「ふれあいサロンあざみ」

開催日時 日曜日・水曜日・祝日・年末年始を除く毎日 10時～12時

場 所 志木市中宗岡1-19-27-101号(ゴルフ練習場向かい)

団体

私たちは20年以上、ウクレレパラダイスとして活動しています。普段は宗岡公民館で活動するサークルですが、高齢者施設や障がい者施設からお声がけいただき、ボランティアで演奏活動も行っています。利用者の皆さんが楽しそうに歌ってくださるので、演奏する私たちもやみつきになってしまいます！クリスマスなどは特に忙しくさせてもらっています。これからも依頼があれば、続けていきたいです。



ウクレレはとても手軽で、始めやすい楽器です。弾きながら歌いながらと、頭も指も口も使うので健康のためにもお勧めです。私たちのサークルは雰囲気もいいので辞められなくなります(笑)

自分のために、地域のために仲間になって活動しませんか？

活動日 第1・3土曜日 13時～16時

活動場所 宗岡公民館

得意なことや好きなことを通して地域に貢献しませんか？

あなたのボランティア活動を応援する
「ボランティア登録制度」をご活用ください

ボランティア・市民活動センターでは「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティアを必要としている人」をつなげる、ボランティア登録制度という仕組みがあります。個人やサークル活動の成果を地域で活かすきっかけとして、ご活用ください。

ボランティア活動をしたい人

趣味や仕事などで
培った特技や経験を
活かしてボランティア
活動をしたい人など



▲相談フォーム



調整

登録

ボランティア・
市民活動
センター

紹介

依頼

ボランティアを必要としている
団体・施設など

登録をしている
個人や団体を
ご紹介します



▲相談フォーム



登録方法 ボランティア登録制度の利用を希望する際は、電話または、相談フォームからお問い合わせください。登録にあたっては、窓口にお越しいただき、ご希望の活動内容や日時など詳細をお聞きしながら手続きを進めます。

問合せ 地域福祉課 ☎048-474-6508



▲相談フォーム

令和7年度 事業報告・ 決算報告



令和7年は、団塊世代のすべてが75歳以上の後期高齢者となることから、「2025年問題」の節目の年となりました。長期に渡るコロナ禍を経て、人と人とのつながりが希薄化し社会的孤立は一層深刻さを増し、住民の社会参加やボランティア活動、支え合い・見守りなどの地域活動にも大きな影響を与えており、地域の中でのつながりの再構築や居場所づくりが必要となっています。また、物価高騰による生活困窮や単身高齢者、ヤングケアラーなど地域における社会課題は多様化、複雑化しています。

こうした中、本会では、市民の皆さまからの生活上のあらゆる相談に応じるほか、ボランティアの育成、介護予防への取組、

地域の福祉組織の活動支援や福祉教育などを通じ住民相互の助け合い、支え合いによる福祉のまちづくりを推進しています。

令和7年度の事業運営については、地域福祉の行動計画となる「第6次地域福祉活動計画」の初年度に当たり、「みんなで地域をともに創り、安心して暮らせる、誰もが輝くまちの実現」に向かって、時代の変化を見据えた具体的な取組を展開しました。

事業報告及び決算報告の全ページは
こちらからご覧いただけます▶



地域福祉課

基幹福祉相談センター 「就労準備支援事業」

就労準備支援事業では、長く就労から離れている人、生活リズムを整えたい人、人間関係に不安がある人などすぐに働くことが困難な人を対象に、個々の状況に応じたプランを作成して支援しています。月に2回のフリースペースや各種プログラム、個別面談を通して、無理のないペースで就労への一歩を応援しています。



担当者

今年度もお花見や調理実習、メンタルヘルスに関わる講座、模擬面接など楽しみながら学べるプログラムを用意しております。特に地域の皆さまとの交流やボランティア体験は、利用者の方々にとっても良い機会となっており、私たちが大切にしている取組の一つです。お一人おひとりのペースを大事にしながら、安心して過ごせる場を提供しております。まずは見学からお気軽にご相談ください。

基幹福祉相談センター ☎048-456-6021



長寿えがお課

高齢者あんしん相談センター柏の社 「認知症高齢者見守り事業」

この事業は、「認知症になっても住み慣れた場所で住み続けたい！」という希望をかなえるため、地域における見守り体制の構築を目的に実施しています。

令和7年度は寸劇と認知症すごろくを取り入れました。認知症すごろくは、マス目が進むごとに認知症の症状が進行していく内容で、早口言葉や脳トレなどの予防策を体験しながら進みます。参加者にはゲームを楽しみながら認知症について学びました。



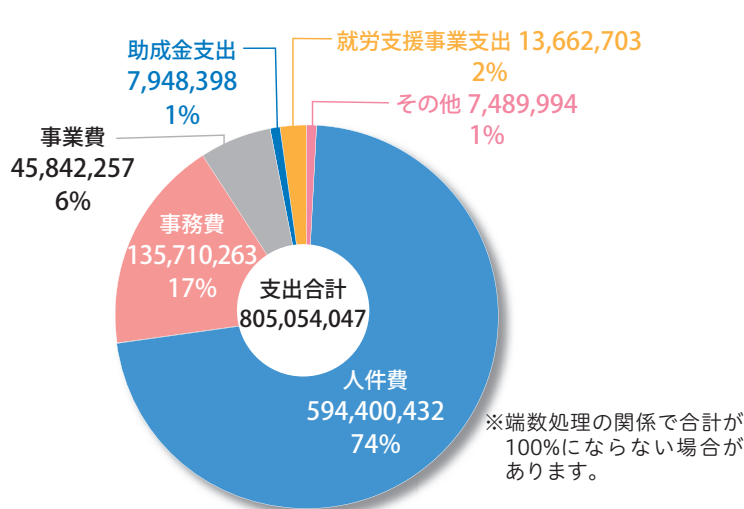
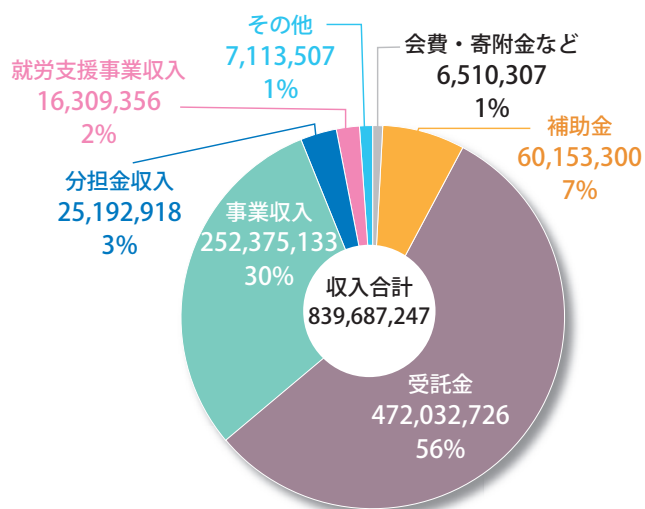
担当者

高齢化率の上昇に伴い、認知症は他人ごとではなくなりました。認知症を知って、予防して、みんなで支える。そのような地域づくりが必要とされ、市では認知症サポーター養成講座を開催しています。今回すぐろくの進行役は、地域の認知症サポーターの方をお願いしました。

今後も、見守り事業や相談の機会を通じて、皆さまと一緒に認知症について考えてまいります。



区分	収入総額	支出総額	収支差額
合計	839,687,247	805,054,047	34,633,200



※端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

ふれあい交流課

総合福祉センター・宗岡第二公民館 「総合福祉センター春まつり」

毎年3月に総合福祉センター春まつりを開催し、施設の利用団体や市内の福祉関係団体がステージ発表や作品展示などで日ごろの活動の成果を発表しています。昨年度も多くの人にご来場いただき、皆さまの力のこもった発表や作品を見ていただきました。また、各団体の体験コーナーもあり、実際の活動への参加にもつながっています。

担当者

昨年度も参加団体の皆さまのご協力により、無事に春まつりを開催することができました。春まつりをきっかけに団体のことや活動を知ってもらえた、団体の活動に参加する人が増えたというお話も聞くことができ、大変、うれしく思います。

これからもより多くの団体に総合福祉センターを利用いただきたいと思っておりますので、新たに活動を始めたい、団体を立ち上げたい人は、ぜひご相談ください。



障がい者通所施設 生活介護(つくしんぼ)

より充実した支援を目指し、毎日の利用時間を30分延長するとともに、新たに2名の利用者を受け入れました。創作活動では利用者が描いたイラストをあしらったTシャツを制作し、地域のイベントで販売しました。また、余暇活動では利用者の方々と協力して季節や行事にちなんだ壁画を作り、館内の掲示コーナーに彩りを添えました。

担当者

利用者の方々の作品が、販売や壁画作りを通して多くの方に届いたことがうれしく思います。

こうした経験が、利用者の方々の自信や達成感につながればいいなと思っています。これからも地域とのつながりを大切にしながら、活動を続けたいと考えています。活動の様子や完成した作品はSNSでも発信していますので、ぜひご覧ください。



こども未来課

志木市放課後志木っ子タイム 「郷土文化体験」

放課後志木っ子タイムは「いつ来ても楽しい放課後志木っ子タイム」を合言葉に、学習支援や多彩な体験活動を通して、子どもたちの健やかな成長を支えています。郷土文化体験では、市民先生や地域の方々の協力のもと、宗岡地区の歴史や文化について学ぶとともに、おみこし担ぎやお囃子・おかめひょっとこ踊り、行燈制作などに取り組みました。



担当者

子どもたちが地域の方々と関わりながら、楽しそうに郷土文化に触れている姿がとても印象的でした。体験を通じて、自分のまちへの関心や愛着が育まれるとともに、未来の担い手の育成にもつながっていると感じています。

今後も子どもたちの「やってみたい」という気持ちを大切にしながら、地域に根付いた活動を続けていきたいと思っています。



たんぽぽ生活応援隊「協力員説明会」を開催します！



たんぽぽ生活応援隊は、住民同士が支え合う有償のボランティア活動です。日常生活上の困りごとを抱えている人のために、自分のできる範囲で家事支援を行う「協力員」を募集しています。詳しい活動内容についての説明や、よく聞かれる疑問などにお答えする「協力員説明会」を実施いたしますので、お気軽にご参加ください。

日時 8月26日(水) 10時~11時30分
場所 総合福祉センター 402会議室
申込方法 電話または申込フォームからお申し込みください。
 地域福祉課 ☎048-474-6508



▲申込フォーム

協力員として活躍される皆さんへインタビュー！



高齢になり、身の回りのことができなくなることに不安を感じていました。たんぽぽ生活応援隊に参加し、利用者の方々と関わる中で、日常生活での困りごとへの理解が深まりました。年を重ね、体の機能が衰えることはだれにでもあります。困ったときに隣近所で気軽に相談し合い、支え合える地域であれば、安心して豊かな老後を送ることができるのではないのでしょうか。たんぽぽ生活応援隊の輪が広がるとを願っています。

まだ子育て真っ最中ですが、空き時間で何かできないかと考えていた時、たんぽぽ生活応援隊のことを知りました。実際にやってみて、世代を越えた利用者の方々との会話も楽しく、庭の雑草を抜き終えた時の達成感はずがすがいいです。私にとって持て余していた時間が、利用者の方々に感謝してもらえ、時間となりとても有意義なものとなっています。



志木市児童センター

涼しくて快適な児童センターへ行こう!!!
 夏休みは「チャレンジタイム」「なぞときタイム」など楽しいことがたくさんあります！
 詳しくは、「じどうセンターだより7月号」をご覧ください。



◀志木市児童センターHP



◀志木市児童センター
 宗岡子育て支援センター
 公式LINEアカウント

問合せ 志木市児童センター(指定管理者:志木市社会福祉協議会)
場所 志木市上宗岡1-5-1(総合福祉センター3階)
 ☎048-485-3100(休館日を除く9時~17時)

宗岡子育て支援センター

「対象別広場」のご案内

0歳・父子・妊婦さんを対象に開催している広場をご紹介します！
 当日は自由参加で、初めての方も大歓迎です！ ※8月はお休みになります。



◀宗岡子育て支援センターHP

●たんぽぽ広場

毎月第2火曜日 14時30分~15時30分

※兄弟の同伴可

遊び・交流・情報交換のほか、月替わりで親子の写真をを使った装飾作りやおっぱい相談(助産師による授乳や卒乳等の相談)ができます。

●0歳の親子対象



▲4月のたんぽぽ広場の様子

●パパのぼけっと 父子対象

毎月第3土曜日 9時30分~10時30分

※家族の同伴可

ブラール®やトミカ®など月替わりの遊びが楽しめます。

●プレママ広場 妊婦さん対象

奇数月第2火曜日 14時~15時30分

妊婦さん同士や0歳親子との交流、情報交換、施設見学などができます。

問合せ 宗岡子育て支援センター(指定管理者:志木市社会福祉協議会)
場所 志木市上宗岡1-5-1(総合福祉センター3階)
 ☎048-485-3102(休館日を除く9時~17時)

夏のボランティア体験プログラム



ボランティア体験プログラム 「福祉学園」参加者募集

市内の福祉施設・ボランティア活動団体等に協力いただき、ボランティア体験プログラムを開催します。

ボランティア活動してみたい人、福祉の仕事に興味がある人、身近な場所で何か活動を始めたい人など、皆さまのご参加をお待ちしています。

対象 小学5年生以上
(体験コースによって対象が異なります)

体験期間 8月3日(月)から8月25日(火)

申込期間 6月24日(水)から7月10日(金)

申込方法 本会HP内の「参加にあたってのお願い」を確認してから、専用サイトよりお申し込みください。

※18歳未満の人は保護者の同意が必要です。

※申込は先着順になります。

※保育園・放課後志木っ子タイムでのボランティア体験を希望する人は事前説明会への参加が必要です。

問合せ 地域福祉課 ☎048-474-6508 ✉vc@shiki-syakyo.or.jp



▲本会HP

令和7年度「福祉学園」 参加者からの声を紹介します

参加者

(小学5年生)

(高齢者施設における活動体験)

職員さんがおばあちゃん、おじいちゃんの一人ひとりに対して対応を変えているのがすごいなと思いました。施設という響きで勝手に何となく少し暗いイメージだったけど、本当は自由で楽しくワイワイしている場所なんだと感じました。来年もボランティア活動したいと思いました。

参加者

(中学3年生)

(河川敷や堤防のゴミ拾い体験)

実際に川沿いを歩いてみると、景色はきれいでも、思った以上にゴミが多くて驚きました。

活動前は、ゴミ拾いは単なる作業だと思っていたけれど、実際には川の環境保全や地域の印象に関わる大切な活動だと思いました。拾っていくうちに、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識が強まりました。

普段の生活でもゴミを見かけたらそのままにしない意識が身につきました。



▲ボランティアの様子

朝霞地区四市福祉教育研修会のお知らせ

朝霞地区四市社会福祉協議会の共催で、福祉教育に関する研修会を開催します。今回は子どもの福祉的課題をテーマに行います。地域でコミュニティカフェを立ちあげた元小学校教諭の方からの実践報告や、傾聴の講師から、子どもの気持ちに寄り添う聴き方をお伝えします。

福祉教育に興味がある人、地域で何か活動してみたい人は、お気軽にお申し込みください。詳細はホームページをご覧ください。

日時 8月4日(火) 13時30分～16時

場所 総合福祉センター ホール

定員 10名(申込み多数の場合は抽選)

費用 無料

対象 市内在住・在勤で地域福祉教育の実践に興味・関心のある人

申込方法 電話または申込フォームにて7月17日(金)までにお申し込みください。

地域福祉課 ☎048-474-6508

主催 朝霞市社会福祉協議会
新座市社会福祉協議会
和光市社会福祉協議会
志木市社会福祉協議会



▲申込フォーム

有料広告募集中!



裏面
(最終ページ)

本会では、公的制度のすきまを埋める独自事業を行っており、それらは会員会費を財源に実施しています。さらに地域福祉をより推進していく新たな自主財源を確保するため、本会が発行する「しき社協だより」と本会のホームページに掲載する有料広告を募集しています。

特別会員
年間会費額
5,000円以上

しき社協だより

- 料金
 - 特別会員 1区画につき1回8,000円
 - 非会員 1区画につき1回10,000円
- サイズ 1区画 縦5cm×横8.5cm

ホームページ

- 料金 1か月5,000円
- サイズ 縦60ピクセル×横120ピクセル



▲詳細はこちらからご覧ください



支え合い・助け合いの取組



報告

地域のつながり交流会～自分の身を守るためにできること～ (生活支援体制整備事業 宗岡北圏域第2層協議体)



4月22日(水)、防災意識を高めるとともに、同じ地区の住民同士で顔見知りになり、災害時に孤立しないための関係づくりを目的とした交流会が開催されました。

防災予防講座

埼玉県南西部消防局より、〇×ゲーム形式で火災時の正しい行動や、日頃からできる防火対策について教えていただきました。参加者からは自宅にある消火器や火災報知器の扱いやメンテナンスについての質問が多く挙げられました。



災害時自動架電システムの体験

志木市で運用している、65歳以上の高齢者等が対象のシステムを体験しました。災害が発生する恐れのある場合や災害発生時に、事前登録した電話番号へ一斉に架電し、避難情報などを受け取ることができます。



地域福祉事業寄附者

皆さまの真心ありがとうございました(受付順、敬称略)

寄附者(団体)	金額
匿名	10,000円
白川恵美ネットワークイデューズ学院 代表 白川恵美	30,000円
明るい社会づくり四葉の会(立正佼成会)	10,000円
志木市第二福祉センター	7,036円
志木市総合福祉センター	7,536円
さくらんぼ	10,000円

【以上の寄附は、3月1日から5月31日までのものです】

生活支援体制整備事業協議体より

宗岡北圏域第2層生活支援コーディネーターの高田です。

生活支援体制整備事業の目的は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、住民同士の支え合いを推進することです。生活支援コーディネーターである私たちが中心となって地域のニーズを把握し、住民主体の団体やボランティアとネットワークを構築しながら、見守り・サロン活動・家事支援などの「あったらいいな」をかなえるサービスを創出してまいります。

防災面でも、災害時の互助体制を強化し、孤立防止を図ることが重要と考えています。皆さまと一緒に、日頃から防災を織り交ぜた地域づくりにも取り組んでいきたいと思っております。



令和7年度特別会員

会員名	金額
関東図書(株)	20,000円
高橋石油(株)	5,000円

令和7年度社協会員

会員名	金額
宗岡四区町内会*	253,500円

※4月号の実績報告からさらに27,500円をいただき、上記の金額になりました。

皆さまのご理解とご協力で深く御礼申し上げます。



一級建築士事務所

株式会社 那須工務店

☎ 048-473-5850

地域密着で40年以上
安心・安全な住まいをお届けしています



新築・リフォーム<塗装・水廻り・外構・屋根など>

住所: 志木市下宗岡 2-3-3
時間: 平日 8:30~18:00(他応相談)
HP: <https://nasukoumuten.com/>

